

(臨床研究に関する公開情報)

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 重症 COVID-19 患者における予後栄養指数に関する研究
～ワクチン接種および各種治療薬が使用可能となったデルタ株・
オミクロン株流行期における検討～

[研究責任者] 国立病院機構 長崎医療センター 栄養管理室 安藤翔治

[研究の背景]

重症 COVID-19 患者さんに対する重症化や死亡は、性別や年齢、既往疾患など様々な因子が報告されています。その中でも日常臨床で採取できるデータを用いた簡便な計算式かつ、重症化および死亡リスクの評価指標である予後予測因子の有用性も示されています。しかし、ワクチン接種や治療歴を含めた報告は我々が検索しうる限りありません。本研究は、ワクチン接種や COVID-19 治療薬が使用されるようになった現在において、重症化や死亡リスクとして報告されている因子の有効性を明らかにするものになります。本邦の重症 COVID-19 患者さんにおいて、死亡や人工呼吸管理日数、気管切開の有無について検討することは、治療の質的向上に繋がる重要な事項と考えます。

[研究の目的]

本研究の目的は、重症 COVID-19 患者さんの栄養予後指数と生存の有無や人工呼吸管理日数などの関連について検討することです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2021 年 7 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の期間中、国立病院機構長崎医療センターに COVID-19 で入院し、人工呼吸管理を施行した患者さんです。

●研究期間：倫理審査委員会承認日から西暦 2025 年 3 月 31 日

●利用するカルテ情報

年齢、性別、疾患、身体所見、ワクチン接種歴、血液検査、薬剤、栄養管理内容、人工呼吸器関連情報、集中治療室在院日数、退院の転機、入院前の療養場所。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

●研究代表者（研究の全体の責任者）：

熊本医療センター 副栄養管理室長 加來正之

●その他の共同研究機関：

熊本医療センター 感染症内科・国際医療協力センター 小野 宏
呉医療センター・中国がんセンター栄養管理室 保手濱由基
仙台医療センター 栄養管理室 榎本雄介
大阪医療センター 栄養管理室 宮城正和
北海道医療センター 栄養管理室 伊藤達矢
岡山医療センター 栄養管理室 熱田幸子
名古屋医療センター 栄養管理室 飛野矢
東京医療センター 栄養管理室 伊東祥幸
災害医療センター 栄養管理室 神谷しげみ

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター 栄養管理室 栄養管理室 安藤翔治
電話番号：0957-52-3121（代表）